



©Studio Ghibli  
こまんちゃん

# 小金井 月刊 こうみんかん

2013. 1 / 1 No.417

編集・発行 小金井市公民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

起きます！ 起こせます！  
あなたへの想いを！  
見つけよう！ 僕・私。  
仲間へのメッセージを、  
この場所で！！



## こがねい郷土かるた

お正月遊びというと何を思い浮かべますか？  
「凧揚げ」、「独楽まわし」、「羽根つき」など定番の遊びはいろいろありますが、今回はその中でも「かるた」についての特集です。

みなさんは「こがねい郷土かるた」をご存じですか？

小金井市には小金井の歴史を学びながら、かるたとして遊べる「こがねい郷土かるた」があります。

今回はその作成者の小金井市生涯学習部生涯学習課文化財係の伊藤さんに話を伺いました。



### かるたを作ったきっかけは？

もともと小金井には東小学校の先生方が作成した郷土かるたがあり、近隣市にもそういった郷土かるたがありました。小金井市では市制施行50周年を記念して、小金井の歴史を皆に知ってもらえるように、あそびながら学べるかるたを、市をあげて作ることにしました。

50音に合わせて小金井の歴史や文化財を入れた句をつくり、小金井市文化財保護審議会で吟味していただきました。



木修さんにお願ひし、付録の地図は文化財センターの多田さんに作成してもらいました。それぞれの句がどの場所を指しているのかが一目でわかるようになっています。そしてかるたの裏面にはその句の説明をのせています。



### 大変だったことは？



一番苦労したのはやはり50音に振り分ける事です。とくに「ら行」は大変でした。なかなか「ら行」で始まるいい言葉がなくて。また市内をまんべんなく均等に載せたいと考えていましたが、歴史の古い場所とそうでない場所があり、なかなかうまくいきませんでした。

### 作ってみたいかがですか？



今の子供達はかるたで遊ぶことが少ないようで残念です。このかるたを使って遊んだり、ウォークラリーをしたりして是非沢山の子どもたちに遊んでほしいと思います。

次回は現代の小金井についてのかるたも面白いかもしれませんね。

取材にご協力いただきありがとうございます。

最後にいくつか、かるたを紹介したいと思います。



倉浪の  
泉が映える  
若葉時



貫井プール  
青年団の  
玉の汗



南北朝  
足利・新田の  
古戦場



名勝の  
桜が栄えた  
富士と水

みなさんはどこの何について読んでいるかわかりますか？

興味のある方は是非このかるたでお正月遊びをしてみたいかがでしょうか。

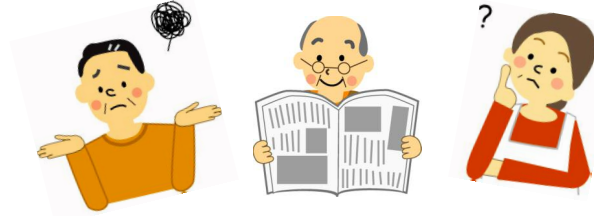
ご購入希望の方は小金井市役所7階生涯学習課まで。税込500円で販売しています。



## 募集

### 市民講座 「日本がおかれている国際問題」 本町分館

日々緊迫の度を加えている国内情勢、国際問題を学習し、幅広い知識を身につけましょう。



回	日程	内 容
1	2/14(木)	日本の国境はスキだらけ 周辺の海が危ない
2	2/21(木)	膨張する中国とどう向き合うか
3	2/28(木)	脱原発で日本はやってゆけるか

時間は、いずれも午前10時～正午（全3回）

**ところ** 公民館本町分館  
**講 師** 増山榮太郎さん（国際問題研究家）  
**対 象** 市内在住・在勤・在学の方  
**定 員** 30人（申込順）  
**申 込** 1月16日（水）から、電話または直接、公民館本町分館（☎042-383-1170）へ。

## 募集

### 男女共同参画講座 「いじめの問題を考える」 緑分館

近年、「いじめ」が大きな社会問題となっています。人権教育の専門的立場で活躍されている講師に「いじめ」について、子どもだけでなく大人も含めた地域社会の問題としてアプローチしていただきます。

**と き** 2月3日(日) 午前10時～正午  
**と ころ** 公民館緑分館  
**講 師** 林 尚示さん  
（東京学芸大学教育学部総合教育科学系教育学講座准教授）  
**対 象** 市内在住・在勤・在学の方  
**定 員** 30人（申込順）  
**その他** 保育あり  
（2歳以上、申込時にお問合せください。）  
**申 込** 1月16日（水）から、電話または直接、公民館緑分館（☎042-387-7301）へ。



## 第22期公民館企画実行委員

公民館企画実行委員に新たに任命された3名の方から新任にあたっての一言を頂きました。

### 公民館本館企画実行委員 山本英次郎



この度、本館の企画実行委員になりました山本です。任期中に地域の皆様に良い意味での刺激や感動を体験していただけたら良いなあと思っております。

魅力ある企画で皆さまの生涯学習にお役に立てる様に頑張りますので宜しくお願いします。

### 公民館東分館企画実行委員 村上廣子



去る6年前に企画実行委員を辞してから、再び今回企画実行委員をさせていただくことになりました。

前回の経験を生かして、地域の皆様に親しまれる、参加しやすい企画を実行していきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

### 公民館貫井南分館企画実行委員 大嶋郁子



小金井市に住む様になり、幾つかの公民館活動に参加し、有意義な時間が持てました。

この度、企画実行委員になる事に成り「事業のまとめ」を読み、皆さまのご意見を伺いつつ、活動して行きたいと思っております。



**関東大会に向けて猛練習中  
頑張れ! 小金井ミニバスケットボールクラブ  
貫井南分館取材**



第35回東京都ミニバスケットボール大会優勝 (女子の部)

取材を行うため、既に暗くなった東小学校に近づくと体育館の窓から煌々と明かりがもれていて、更に近づくと子どもたちの元気な声の中から聞こえてきました。

体育館の扉を開けると、先ず、保護者の方から「こんにちは!」、今度は、子どもたちから大きな声で「こんにちは!」と、ちょっとびっくり。

今回取材したのは、去る9月に第36回東京都ミニバスケットボール大会 (女子の部) で全121チーム参加の中、優勝した「小金井ミニバスケットボールクラブ」です。

体育館内は、みんな元気いっぱい、体育館半面に下級生、上級生に分かれての練習。

下級生は身体づくりと基本練習が中心であるが、面白いのは「鬼ごっこ」。

体育館半面使って時間を決めて走り回る。それから、ボールを使って1対1でのオフェンス(攻撃)、ディフェンス(守備)の練習を繰り返す。



「ハー、ハー」という息が聞こえてきて、お兄さん、お姉さんたちに追いつくとばかりに頑張っていました。

上級生は目の前の関東大会に向けて本気モード。

練習は監督が率先してというよりは、選手たちが自発的に考えて動いているようでした。

時には監督が練習を止めて、良くないプレーに対して、選手にどうしてそうなるのかと意見を聞き出してから修正していくという感じでした。

練習は大会前ということもあり、2対2のオフェンス、ディフェンスの攻防が続けられました。選手たちの声、シューズのキュツ! キュツ! という音、松浦監督の選手への檄、試合さながらの緊張感が漂っていました。

1月12日からは、さいたま市で開催される関東大会に出場します。

**【松浦監督に聞きました】**

クラブを率いて18年。チームづくりの基本は、走れない子を走れるようにする、止まらない子を止められるようにすることなど、一人ひとりを伸ばしていくことを大切にしています。



また、子どもたちにはあるべき姿を設定させて、それにはどうしたらよいかなどを子どもたちが自ら考えることを指導しています。ですから、うちのチームは、子どもが子どもを教えるということがよくあります。

**【女子部キャプテン・荻原美蘭さんに聞きました】**

優勝した時は、強いチームに勝てたことがうれしかったです。バスケットボールはシュートが決まったときは、最高に楽しい。将来はJXサンフラワーズ (実業団チーム) の大神(おおが)雄子さんみたいな選手になりたいです。

監督は、怒ると怖いけど、普段はやさしいし、バスケット以外でも色々なことを教えてくれます。

**【チームについて】**

東小、三小を中心に1年生から6年生の子どもたちで構成。水・木曜日に東小学校体育館で練習。土・日曜日は、他の場所で試合等を行っている。年に5つ位の大会に出場。指導者は、松浦監督、今井コーチ、楠本コーチ(女性)の3人です。

**募集**

**国際交流イベント  
日本の伝統文化 初釜 貫井南分館**

**Enjoy wearing Kimono & Hatsugama**

新年の喜びを国際色豊かに祝いましょう。

日本の伝統行事を通して色々な国の方々と交流してみませんか?



- と き 1月19日(土) 午後1時~3時
- と ころ 公民館貫井南分館
- 講 師 佐野晃弘さん (表千家)
- 対 象 市内在住・在勤・在学の方
- 定 員 30人 (申込順)
- 参加費 300円 (茶菓子代)
- 申 込 1月4日(金) から、電話、ファックスまたは直接公民館貫井南分館へ。  
(☎042-383-1168 FAX 042-387-1228)

## ◆ 1月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp  
ITサポートは、(2日、6日はお休み)各館にて毎週水曜日、日曜日の午後1時から午後3時。

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館
中町4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300
☆にほんごで国際交流「書き初め」 市報1月1日号に詳細 ☆市民映画会 1月19日「手紙」 市報1月1日号に詳細	☆市民講座「日本がおかれている国際問題」 ☆高齢者学級「生きがい広場」準備会 市報1月15日号に詳細	☆国際交流イベント「初釜」 市報1月1日号に詳細		☆音楽鑑賞のつどい「みどりニューイヤークンサート」 市報1月1日号に詳細 ☆成人学校「腰痛予防ストレッチ」 ☆男女共同参画講座「いじめの問題を考える」 市報1月15日号に詳細

### こうみんかん旬菜

～見て・触れて・食べて～

本町分館

#### 本町分館 菜園教室「秋の収穫祭」

11月21日に本町分館の菜園教室が行われました。年に2回、収穫祭と称して、受講生の皆さんが育てた野菜を緑分館の家事实習室で調理して食します。

今回は、里芋、春菊、ほうれん草、白菜などの秋冬野菜中心のメニュー。朝、畑で収穫された野菜が、次々と美味しく調理されていきます。秋冬野菜は、夏野菜より下準備が必要なものが多いかもしれませんが、皆で作業すると家でやるより数倍楽しいのが不思議なところ。男性陣もプチ講習を受けながら積極的に調理に参加していました。畑で培った協力体制のおかげか、雰囲気がとてもよかったです。

#### 当日のメニュー一覧

- 1班：ふろふき大根、ほうれん草と春菊の煮びたし
- 2班：里芋と豚肉のバター味噌煮、サニーレタスとラディッシュのサラダ
- 3班：豚汁、大根と人参のなます
- 4班：白菜のロール巻き、ズイキの酢味噌あえ  
ハツ頭とタコの煮物

2時間半で、すべての料理が完成！

どれも、野菜を活かして美味しく出来ました。量もたくさんあり、圧巻です。

食べながら、受講生の皆さんに感想を聞くと、収穫祭は新たな調理法の発見や勉強も出来るよい機会になっているようで、とても楽しみにしていることがわかりました。中には、家族に食べさせたいから、あまり食べないで持ち帰るという方も。また、菜園教室を通して、自分で野菜栽培→消費→ゴミを堆肥にと循環を実践している方もいて感心しました。菜園教室も3月まで残りわずかですが、この雰囲気のまま最後まで頑張ってもらいたいと思います。



### サークル紹介

#### 「小金井東町イレブンサッカークラブ」



なでしこジャパンが女子ワールドカップで「優勝」という快挙を為し遂げたのは、昨年(2011年)の夏。国民栄誉賞が授与され、今年のロンドン五輪でも銀メダルを獲得する大活躍で、女子サッカーは知名度を上げました。

Jリーグの選手よりも外国で活躍する時代になり、そのライフスタイルに憧れる子どもたちが増えています。何より大好きなサッカーを楽しめる環境が必要です。

小金井東町イレブンサッカークラブでは「**ルールを守り、楽しくのびのびとサッカーをしよう!**」をモットーに、小学生以下の子ども達が活動しています。女子も男子と一緒に練習します。

コーチは大学生も多く、より子どもたちに近い目線で指導してまいります。

月～水曜の放課後と、土曜の午後、東小の校庭で練習しています。東小に通ってなくても大丈夫。入学前と一緒にサッカーが楽しめるチームです。

まずは親子で体験してみませんか？

連絡先：副代表 松浦早紀子 (☎042-387-7359) まで

#### 編集後記

サークルや市民活動支援と言うと公民館か市民活動ボランティアセンターを思い浮かべる方が多いかもしれませんが、公民館に顔を出す方からの相談に耳を傾けていますと、実に多くの公的機関が市民やサークルを繋ぐ事業を行っていることが見えてきます。

最近目立つのが子ども家庭支援センターの頑張りです。例えば、「センターの「ゆりかご」で知り合った仲間どうして、これからも何か続けたいのですが」。公的機関は、部課の垣根を超えて、そんな方々の声を支援したいものです。(W IV)